

5 保安防災への取組み

プロセス安全への取組み

当社は、両親会社である三井化学及びDuPontの安全システムを導入し、無事故無災害を目指した積極的な取組みを行なっています。

2010年度は良好な安全成績でありましたが、2011年に入り、設備事故が発生いたしました。関係する皆様にご迷惑とご心配をお掛けしましたこととお詫び申し上げます。今般の設備事故を真摯に受け止め、再発防止をはかるため、2011年以降は、DuPontのプロセス災害を防止する手法(PSM *1)を全面的に取り入れて、安全の再構築を図っていきます。

※1 PSM(Process Safety Management) :

プロセス災害を防止するために必要な技術、人、設備に関する14の要素について実行されるべき事項をガイドラインとして定め、改善することにより安全レベルを向上させる管理シス

安全文化・強化活動の取組み

防災訓練

工場では、緊急時に備え、通報、消火、緊急操作などの訓練を年間計画に従い、積極的に行っています。

また本社と工場の合同訓練を実施し、緊急時の本社、工場間及びお客様、取引先への連絡体制の整備を図っています。

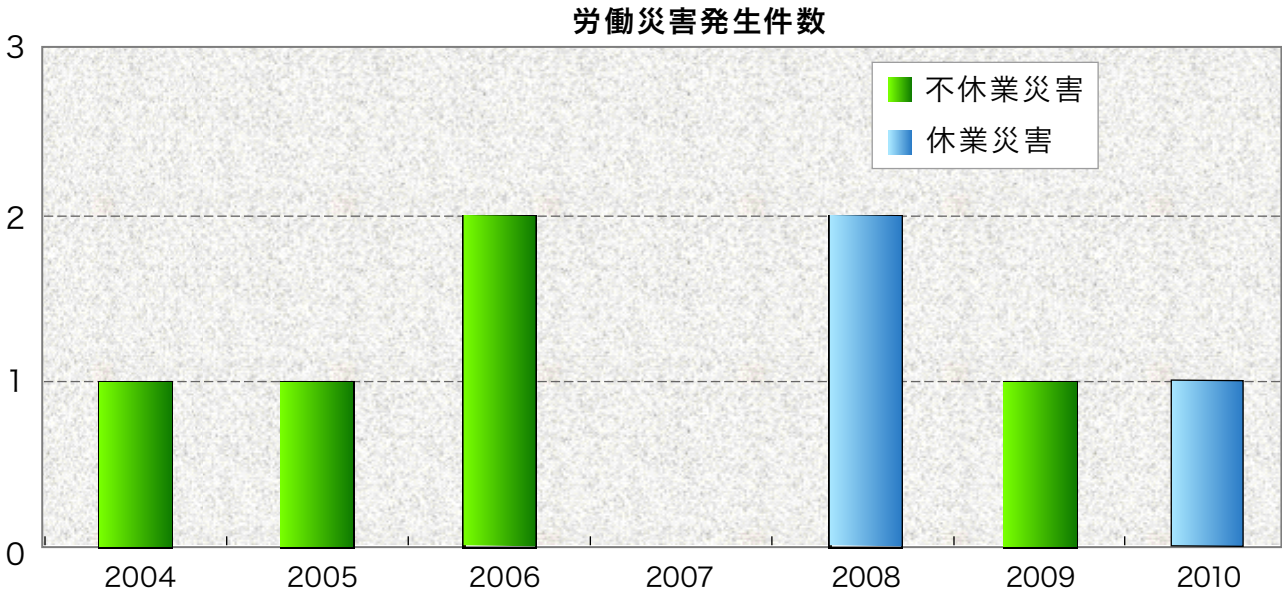


工場の防災訓練

6 労働安全衛生への取り組み

当社は社員及び協力会社員の【休業災害+不休業災害】ゼロを目指しています。

労働災害の発生件数は次のグラフに示す通りで、2010年度も社員の休業災害の発生件数ゼロを継続達成しましたが、協力会社社員の休業災害が1件発生しました。この対応として、協力会社の怪我・事故ゼロを達成するため、急遽安全活動の強化(組織の安全文化改善活動, KY強化、安全ルール徹底、パトロール実施、災害事例など)を開始し、現在も継続実施中です。



2011年3月31日時点での社員の休業無災害日数【休業災害が発生しなかった日数】は、以下の通りです。

| | 大竹工場 | 千葉工場 | テクニカルセンター |
|---------------|--------------------|-------------------|-------------------|
| 社員休業 無災害日数 | 13,699日 (37.5年) | 5,795日 (15.9年) | 8,696日 (23.8年) |

() 内は年換算

STOP(※)、リスクアセスメント、ヒヤリハット、5Sなどの安全活動を充実させると共に、協力会社員とのコミュニケーションを良好にすることによって、災害ゼロを目指して行きます。



STOP活動 話合いの場面

※ STOP (Safety Training Observation Program) :

米国デュポン社で開発された安全トレーニング観察プログラムで、管理者が職場で働く従業員を観察し、不安全行動に焦点を当てて作業実態を分析し、危険の存在を共に納得するまで話し合い、不安全行動の是正改善を図り、或いは不安全状態を排除後、これらの結果を職場の全員が共有することにより安全レベルの向上を目指す安全活動です。

7 化学物質、製品安全への取組み

当社は、顧客及び一般消費者等が満足し、かつ、安心して使用できる製品及びサービスを提供するため、「製品安全管理要綱」「製品安全管理細則」を定め、化学物質や製品の安全に取り組んでいます。

化学物質の安全に関する規則・規制は、「化審法(化学物質の審査及び製造等の規制に関する法律)」「労働安全衛生法」「薬事法」や「ポリオレフィン等衛生協議会の自主基準」等数多くあります。当社では、製品の用途に応じて必要な規則・規制を満足するよう管理しています(※1)。

2007年6月に欧州連合で施行されたREACH(※2)では、化学物質を1トン/年以上欧州に輸出する場合、登録が必要となっています。当社では原料メーカーの協力を得て、登録への対応を行なっています。

※1 各製品に必要な規則・規制についての詳細は、各事業所へお問合せをお願いします。

※2 REACH(Registration, Evaluation, Authorisation and Restriction of Chemicals):
欧州連合内で年間1トン以上製造又は輸入される全ての化学物質を対象に、新しく登録、評価、認可及び制限する制度。製造・輸入業者は、登録のため取扱量に応じた化学物質の情報の提供が必要で、年間10トン以上の製造・輸入化学品には化学物質安全性報告書の提出が義務付けられています。

8 物流安全への取り組み

当社は、製品の安全な輸送に取り組んでいます。

当社の製品輸送業務は、三井化学及び物流協力会社に委託していますが、物流協力会社とは安全対話による情報の共有化、現場パトロール等の活動を行い、物流事故の未然防止に取り組んでいます。2010年度も無事故を達成しました。

MSDS、イエローカード

全ての製品について、取扱い、保管上の注意（危険性、有害性など）に関する情報を記載したMSDS（製品安全データシート）を作成し、お客様に提供しています。

製品の輸送時には事故発生時に取るべき措置や通報内容を記載したイエローカードを常時携帯するようにしています。

| 品名 | | エチレン・酢酸ビニル共重合体樹脂 <商品名: エバフレックス (EVAFLEX)> | | 国連番号 | | 該当なし | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|--|---------------|--|------------|-----------|-----------|----------|----------|-----|---------------|-------------|------------|------------|-----------|----------|----------|--------------|------|-------------|-----|------|-------------|-----|------|-------------|--|------|-------------|--|
| <p>調剤法</p> <table border="1"> <tr> <th>調剤法</th> <th>海陸及び 船舶積込法</th> <th>高圧ガス 保安法</th> <th>火薬類 取締法</th> <th>毒物 取締法</th> <th>危険物 規制</th> <th>燃焼 危険</th> <th>腐蝕 危険</th> </tr> <tr> <td>調剤法</td> <td>調剤法</td> <td>調剤法</td> <td>調剤法</td> <td>調剤法</td> <td>調剤法</td> <td>調剤法</td> <td>調剤法</td> </tr> </table> | | | | | | | | 調剤法 | 海陸及び 船舶積込法 | 高圧ガス 保安法 | 火薬類 取締法 | 毒物 取締法 | 危険物 規制 | 燃焼 危険 | 腐蝕 危険 | 調剤法 | 調剤法 | 調剤法 | 調剤法 | 調剤法 | 調剤法 | 調剤法 | 調剤法 | | | | | |
| 調剤法 | 海陸及び 船舶積込法 | 高圧ガス 保安法 | 火薬類 取締法 | 毒物 取締法 | 危険物 規制 | 燃焼 危険 | 腐蝕 危険 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 調剤法 | 調剤法 | 調剤法 | 調剤法 | 調剤法 | 調剤法 | 調剤法 | 調剤法 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| <p>特記事項</p> <p>危険性</p> <p>燃焼性</p> <p>腐蝕性</p> <p>健康被害</p> <p>環境汚染</p> <p>取扱い</p> | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| <p>事故発生時の対応</p> <p>① 車を、安全な場所に移動する。（火災個人を避け、できるだけ空気の綺麗なところへ移動し、エンジンを停止し、車止めをする）</p> <p>② 事故の発生を火災で発生、下記事項を消防署及び警察署に通報し、火を鎮火に抑えさせる。</p> <p>③ 付近の可燃物を撤去する。</p> <p>④ 保護具を着用し、漏れ防止に回収を行う。</p> | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| <p>緊急連絡</p> <p>119 (消防署) 110 (警察署) 高速道路の本署電話</p> <p>緊急通報用</p> <p>1. 119</p> <p>2. 110</p> <p>3. 112</p> <p>4. 119</p> <p>5. 110</p> <p>6. 112</p> | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| <p>緊急連絡 (特に休日・夜間に緊急に連絡がとれる部署の電話番号を記入する)</p> <table border="1"> <tr> <th>部署</th> <th>担当者</th> <th>電話番号</th> </tr> <tr> <td>三井化学</td> <td>三井化学グループ本部</td> <td></td> </tr> <tr> <td>三井化学</td> <td>東京支店営業課</td> <td>03-5561-5561</td> </tr> <tr> <td>三井化学</td> <td>三井化学株式会社物流部</td> <td></td> </tr> <tr> <td>三井化学</td> <td>三井化学株式会社物流部</td> <td></td> </tr> <tr> <td>三井化学</td> <td>三井化学株式会社物流部</td> <td></td> </tr> <tr> <td>三井化学</td> <td>三井化学株式会社物流部</td> <td></td> </tr> </table> | | | | | | | | 部署 | 担当者 | 電話番号 | 三井化学 | 三井化学グループ本部 | | 三井化学 | 東京支店営業課 | 03-5561-5561 | 三井化学 | 三井化学株式会社物流部 | | 三井化学 | 三井化学株式会社物流部 | | 三井化学 | 三井化学株式会社物流部 | | 三井化学 | 三井化学株式会社物流部 | |
| 部署 | 担当者 | 電話番号 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 三井化学 | 三井化学グループ本部 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 三井化学 | 東京支店営業課 | 03-5561-5561 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 三井化学 | 三井化学株式会社物流部 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 三井化学 | 三井化学株式会社物流部 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 三井化学 | 三井化学株式会社物流部 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 三井化学 | 三井化学株式会社物流部 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

| 品名 | | エチレン・酢酸ビニル共重合体樹脂 <商品名: エバフレックス (EVAFLEX)> | | 国連番号 | | 該当なし | |
|---|--|--|--|------|--|------|--|
| <p>災害拡大防止措置</p> | | | | | | | |
| 特記事項 | | | | 処理剤 | | | |
| <p>漏洩・飛散したとき</p> <p>① トラックのエンジンを停止する。キーはかけたままにしておく。</p> <p>② 飛散したものは、はうき、掃除機、シャベル等で密着に回収する。</p> <p>③ ベレトは地面に落ちると燃焼性が高いので確実に回収する。</p> <p>④ 溶融状態で漏出した時は水等で冷却し、固化した後処理する。</p> <p>⑤ 排水系などの水面に漏出した場合は、腐蝕、危険等が散らす恐れがあるので、目の細かい網状スクリーン等の捕集装置で回収する。</p> | | | | | | | |
| <p>引火・発火したとき</p> <p>① トラックのエンジンを停止する。キーはかけたままにしておく。</p> <p>② 初期消火を行う。</p> <p>③ 火元への燃料源遮断、噴霧水、粉末、泡消火剤又は炭酸ガスで消火する。</p> | | | | | | | |
| <p>救急措置</p> <p>① 服 : 清潔な水で洗淨する。腐みの残る場合は脱着後の手当てを受ける。</p> <p>② 皮膚 : 腐蝕物が付着した場合は、衣服の上から大量の水を十分冷卻する。着衣したままに水や衣服は着衣に付かない。速やかに医師の手当てを受ける。</p> <p>③ 吸入 : 高温の溶融状態から発生した蒸気や粉塵を吸入した場合は新鮮な空気に移す。咳、呼吸困難等の症状が出たときは、医師の手当てを受ける。</p> | | | | | | | |

イエローカード (一例)

事故発生時の対応

当社は三井化学グループの一員として「三井化学グループ構外物流事故・緊急連絡網及び応援体制」(MENET)に参加しています。製品輸送中に事故が発生した場合に、その被害を最小限に抑えるため、24時間出動できる体制を整えています。また、年に2回緊急通報、出動訓練を行っています。



三井・デュポンポリケミカル株式会社

| | |
|-----------|--|
| 本社 | 〒105-7117 東京都港区東新橋1丁目5番2号 汐留シティセンター 電話 03-6253-4000 |
| 大阪営業所 | 〒550-0004 大阪市西区靱本町1丁目11番7号 信濃橋三井ビル 電話 06-6444-4501 |
| 大竹工場 | 〒739-0601 広島県大竹市東栄2丁目1番21号 電話 0827-53-9250 |
| 千葉工場 | 〒299-0108 千葉県市原市千種海岸6番地 電話 0436-62-3236 |
| テクニカルセンター | 〒299-0108 千葉県市原市千種海岸6番地 電話 0436-62-3237 |